

企画展

# 第18回伝統工芸木竹展（第2回神戸展）

## The 18th Exhibition of Traditional Wood and Bamboo Works



櫛拭漆盛器 川口清三（文部科学大臣賞）

開催情報

名称	第18回伝統工芸木竹展（第2回神戸展） —全国の木工芸・竹芸作家による公募展—
会期	2021年5月15日（土）～6月20日（日）
会場	竹中大工道具館 1F ホール
開館時間	9:30～16:30（入館は16:00まで）
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日）
入館料	一般700円、大高生500円、中学生以下無料、 65歳以上の方500円 ※常設展観覧料を含む
主催	日本工芸会、竹中大工道具館
後援	文化庁、兵庫県教育委員会、朝日新聞社、神戸新聞社、NHK神戸放送局
公式サイト	<a href="https://www.dougukan.jp/special_exhibition/mokuchiku18">https://www.dougukan.jp/special_exhibition/mokuchiku18</a>

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会期や休館・イベント情報が変更となる可能性があります。  
最新の情報は公式サイトをご確認ください。

## 開催趣旨

このたび竹中大工道具館では、2021年5月15日～6月20日まで、企画展「第18回伝統工芸木竹展（第2回神戸展）」を開催いたします。

はっきりした四季と湿潤な気候によって良材に恵まれた我が国の木竹工芸は、技術的・芸術的に優れた日本独自の工芸として発展してきました。本展ではこの伝統を継承しつつ、今日の生活に即した作品を全国から公募し、厳選した入選作と重要無形文化財保持者（人間国宝）の作品65点を一堂に展示します。

なお、本展は2021年5月5日～5月10日まで、東京・日本橋三越本店にて開催される「伝統工芸木竹展」の関西巡回展となります。

## 受賞作品

文部科学大臣賞	櫛拭漆盛器 (けやきふきうるしもりき) 川口 清三
東京都教育委員会賞	花籃「風の景色」 (はなかご「かぜのけしき」) 久富 夢庵
朝日新聞社賞	神代櫛唐木寄木飾箱 (じんだいけやきからきよせぎかざり ぼこ) 市川 正人
日本工芸会賞	立刺編手付花籃「焰立つ」 (たちさしあみてつきはなかご「ほむらたつ」) 堀田 博門
木竹参与賞	栓造大盆 (せんづくりおおぼん) 中嶋 虎男
奨励賞 三越伊勢丹賞	稜折花籃「羽風」 (たかおりはなかご「はかぜ」) 大木 淑恵
奨励賞 日本工芸会木竹部会賞	神代杉小筒 (じんだいすぎしょうす) 椎名 光弘

## 展示作品

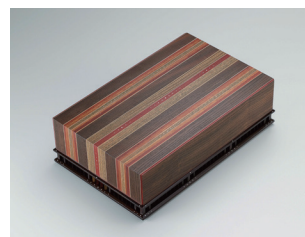
## 受賞作品



1 | 櫛拭漆盛器 川口清三  
(文部科学大臣賞)



2 | 花籃「風の景色」 久富夢庵  
(東京都教育委員会賞)



3 | 神代櫛唐木寄木飾箱 市川正人  
(朝日新聞社賞)

展示作品



4 | 立刺編手付花籃「焔立つ」  
堀田博門  
(日本工芸会賞)



5 | 栓造大盆 中嶋虎男  
(木竹参与賞)



6 | 稜折花籃「羽風」 大木淑恵  
(奨励賞 三越伊勢丹賞)



7 | 神代杉小筒 椎名光弘  
(奨励賞 日本工芸会木竹部会賞)

## 重要無形文化財保持者（人間国宝）作品



8 | 篤竹摺漆花籃「陽泉」 勝城蒼鳳



9 | 櫨造方盛器 川北良造



10 | 桑と胡桃の二階棚 須田賢司



11 | 束編花籃「春季」 藤沼昇



12 | 櫨拭漆卓 村山明

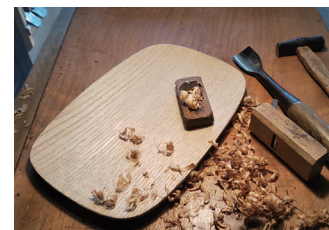
## 関連イベント

※イベントの日時・内容は変更になることがあります。  
最新の情報は「第18回伝統工芸木竹展(第2回神戸展)」公式ウェブサイトにてご確認ください。

## ワークショップ

くりもの  
刳物でつくる小皿

日時	2021年6月5日(日) 10:00～16:00
場所	竹中大工道具館 B2F 木工室
講師	宮本貞治(日本工芸会正会員)
定員	大人8名 (事前申込制、応募者多数の場合は抽選)
参加費	5,000円(別途入館料が必要)
申込締切	5月14日(金) 必着



\*完成品サイズ  
W:150×L:220×H:12 (mm)

## 関連イベント申し込み方法

ウェブサイトまたは往復はがきにて下記事項をご記入の上お申し込みください。

## ウェブサイト

公式サイト ([https://www.dougukan.jp/special\\_exhibition/mokuchiku18](https://www.dougukan.jp/special_exhibition/mokuchiku18)) 内よりお申し込みください。

## はがき

往信用裏面 ①イベント名(ご希望日時も)②参加者氏名(フリガナ)  
③郵便番号・住所④電話番号⑤年齢

返信用表面 宛先に申込者の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。  
裏面は未記入のこと。

[申込み先] 〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1 竹中大工道具館イベント係

※ハガキ1通につき1名様までお申し込みいただけます。※参加可否の詳細は締切日以降10日程度でご連絡いたします。※ご記入いただいた情報は厳重に管理し、イベント以外の目的には使用いたしません。

## 広報用画像

- ・画像データ1～12(JPEG)をご提供いたします。メールにてお申込みください。画像データをメールにて送信いたします。
- ・画像をご使用の際は必ずご案内のクレジットをご表記いただき、申請の目的以外にご使用なされないでください。
- ・掲載記事・番組内容について情報確認のためにゲラ刷り、原稿の段階で下記事務局までFAX送信ください。
- ・お手数ですが、掲載紙・誌、または録画媒体等を下記広報事務局あてに1部ご寄贈願います。

## お問い合わせ

「第18回伝統工芸木竹展(第2回神戸展)」広報事務局(竹中大工道具館内)

〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1

TEL:078-242-0216 FAX:078-241-4713

E-mail:mokuchiku18@dougukan.jp

- ・読者プレゼントとして当館招待券ペア(2枚)5組を提供することができます。
- ・その他、撮影などの取材をご希望される場合は別途事務局までご連絡ください。

## 当館のご案内



日本で唯一の大工道具の博物館「竹中大工道具館」は、大工道具を収集・保存し、研究や展示を通じて後世に伝えていくことを目的に設立されました。

常設展は7つのコーナーに分かれており、唐招提寺金堂組物の実物大模型、五感に響くハンズオン展示などを通して大工道具の魅力をお伝えします。

また博物館そのものが「匠の技の数々を肌で感じてもらえる場」となっており、建物の各所には大工や左官、瓦師などによる伝統の職人技をちりばめました。

シンボリックで自己主張の強い建築ではなく、人と自然をやわらかくつなぐ存在としての「和」の建築を楽しんでいただければ幸いです。

## アクセス



山陽新幹線「新神戸駅」中央改札口より徒歩約3分  
 市営地下鉄「新神戸駅」北出口2より徒歩約3分  
 シティ・ループ「12 新神戸駅前(2F)」下車徒歩約3分  
 神戸市バス2系統・18系統「熊内6丁目」下車徒歩約2分